

## サービス自己評価

APOLLO本町教室②

## 環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

は い | 適切である

職員の配置数は適切であるか

は い

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

は い

## 業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

は い | 毎日の朝礼や、毎月一回の会議を行っている

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

は い | ご意見を頂き、すぐに実行できることから改善を行っている

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

は い

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

は い | 評価結果を共有し改善に努めている

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

は い | 研修や月一回の内部研修を行っている

## 適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

は い | 定期的に行っている

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

は い

活動プログラムの立案をチームで行っているか

は い

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

は い | 一日の流れを事前に立案し共有した上で支援を行っている

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

は い

## サービス自己評価

APOLLO本町教室②

## 適切な支援の提供

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 朝礼を行い共有をしている

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | 緊急な場合にはその日のうちに話し合いを行っている

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 毎月モニタリングを行い、必要な場合には計画の見直しを行っている

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

は い

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い

学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

は い | 保護者・学校と連携を取り確認をおこなっている。(基本、保護者に確認)時間割を週の終わりにコピーしている。

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 今現在は、医療的ケアが必要なお子さまの利用はありません

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

は い | 児童発達支援を利用のお子さまの情報は、事前に様子を共有することができている

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない | 必要な場合には情報を共有している

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない | 公共の施設などで関わる機会はある

(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

どちらでもない

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い | 連絡帳や送迎時に共有を行ったり、定期的なアセスメントをとっている

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

どちらでもない

## 関係機関や保護者との連携

## サービス自己評価

APOLLO本町教室②

## 保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい | 契約時に行っている

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい | 相談がある場合には個別で相談に応じている

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

どちらでもない

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい | 苦情が起こった場合には事実確認を行い迅速に対応している

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 毎月、お便りを作成し配布している

個人情報の取扱いに十分注意しているか

はい

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい | 口頭での伝達だけでは難しい場合には、書面などを使い対応している

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

どちらでもない

## 非常時の対応

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

どちらでもない | 契約時に説明をしている

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 年5回避難訓練を実施し、その後に反省点や今後の課題を話し合っている。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい | 外部・内部研修を行い意識の向上に努めている。職員の間でもお互いに助け合い、話ができる状況をつくっている。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

どちらでもない

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい | 保護者さま・医師からの報告を受け、一人ひとりに合った対応をしている

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい | 事例をもとに外出時には再度確認を行っている

## サービス自己評価

APOLLO本町教室①

## 環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい

職員の配置数は適切であるか

はい

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい | 怪我防止の為、安全クッション等を角などに付けている。

## 業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

どちらでもない

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい | 定期的に研修を行っています

## 適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい

活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい | 毎日の運動などが固定化しないように、話し合いをして取り組んでいる。イベント等も同様。

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい | 一人一人に合った課題、取り組みなどを話し合っていて決めている

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

## サービス自己評価

## APOLLO本町教室①

## 適切な支援の提供

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 午前中にも打ち合わせを行っている。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | 送迎後にその日の反省、出来事の共有などを行っている。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 定期的におこなっている。

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

は い

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い

学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

は い | 保護者・学校と連携を取り確認をおこなっている。(基本、保護者に確認)時間割を週の終わりにコピーしている。

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子さまが現状いない

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

どちらでもない

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない | 現状、移行される方がいない

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

どちらでもない

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない | 連携を取って、今後取り組んでいきたい

(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

どちらでもない

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

どちらでもない

## 関係機関や保護者との連携

## サービス自己評価

APOLLO本町教室①

## 保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい | 契約の際にお伝えしている。

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい | 特に気になる子は時間をいただき、面談をするようにしている。送迎の際などにお話しを伺うようにしている。

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい | 今後計画している

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 予定表や書面などでお伝えしている

個人情報の取扱いに十分注意しているか

はい

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい | 商店街で開催されているイベントなどは積極的に参加している

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 定期的に行っている

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい | 月一度の会議にて報告している

## 非常時の対応